



月ヶ瀬公民館だより

公益財団法人奈良市生涯学習財団
月ヶ瀬公民館
奈良市月ヶ瀬尾山2815番地
TEL&FAX 0743-92-0346
発行人 館長 藤田美佳

夏至

わたし館長の藤田は、5月に三笠公民館で、「三笠いきいきクラブ」（高齢者学級）の今年度初回の講座の講師を務めました。今月はその内容について触れたいと思います。題名は、「カードゲームを体験して、学ぶことの意味を考えてみよう」です。内容は、社会教育法と公民館のなりたちについての学習と、異文化体験シミュレーションのカードゲームを体験して、異文化の衝突と対話・和解・寛容について考えるものです。その際、本年2月のロシアによるウクライナ侵攻について触れ、人権・敬意（相手への尊重と寛容性）・平和について考えるきっかけになるよう取り組みました。

初回の講座ということ意識して、第二次世界大戦の終戦後、人々の学習活動を促進するための環境を醸成することや、条件を整備するために取り組むことが社会教育行政の原則として求められたことを解説しました。そして、1946年に文部次官通牒として、各地方長官宛に送られた「公民館の設置要綱」1.公民館の趣旨及目的において、「これからの日本に最も大切なことは、すべての国民が豊かな文化的教養を身につけ、他人に頼らず自主的に物を考え平和的協力的に行動する習性を養うことである。そして之を基礎として盛んに平和産業を興し、新しい民主日本に生まれ変わることである。その為には教育の普及を何よりも必要とする」と冒頭で述べられていることと、1950年にGHQ連合国最高司令官総司令部が、占領政策の一環として、映画「公民館」を製作し、全国各地で盛んに上映されたことを紹介しました。

元日本社会教育学会長の長澤成次さんは、上記の文部次官通牒について、『公民館はだれのもの』（2016、自治体研究所）において、「アジアと日本に甚大な被害を与えた侵略戦争を深く反省し平和的で民主的な日本をめざし、郷土再建の拠点として構想された公民館」と整理し、公民館は、「主権者である住民ひとりひとりのものである。公民館は、住民の主体的な学びを通して地域に自治を作る拠点施設なのである。」と述べています。

公民館の成り立ちは、平和学習や民主主義と深く関わることを改めて意識すること、また現在の世界の政治情勢や経済、農業、物流など様々な課題について思索することを通じて、学びが促進されること。それらが、公民館での学びを継続するひとりひとりの胸に灯火（ともしび）のように宿るよう、わたしたち公民館職員は、地域での学習を支えるために、努めていくことを伝えました。社会教育・生涯学習を通じて、人々の学び・暮らしが豊かになりますように！

図書室では、ロシアによるウクライナ侵攻を踏まえ、戦争と平和について考えるきっかけになればと願い、ウクライナ、ロシアの昔話・民話や戦争と平和に関する絵本・児童書等を紹介するコーナーを作りました。たにかわしゅんたろうさんの「へいわとせんそう」は、お子さんでも理解しやすいよう工夫されている本です。手に取って読んでみてください。



こんな講座がありました！



いっしょに遊ぼう(6/16) 毎月第3木曜日

偶数月は、多目的ホールでの自由遊びや、職員のピアノ演奏、図書室での読書など参加者それぞれのペースで楽しみながら交流しています。

奇数月は講師を招聘しての会で、7月は、0,1,2歳児のための体幹を育てる どうぶつ体操と、わらべうたに合わせたリズム体操のWARAリズムをします。WARAリズムの講師に加え、保育の専門家であるWARAリズムアドバイザーがゲストとして参加します。

※詳細はチラシをご覧ください。事前の申し込みは不要です。



図書室だより

職員による新刊の紹介です。



移動図書館



『透明な螺旋』 東野圭吾 昨年の『白鳥とコウモリ』に続き、東野圭吾にはまっています。今回も一気に読みました。人は思いもよらないところで、関わりあっているということです。まさしく透明な螺旋です。面白かったです。(上田 久仁子)



『リボルバー』 原田マハ ポスト印象派のゴッホとゴーギャンの南仏での共同生活は、ゴッホの耳切り事件で破綻を迎えるが、ゴッホの自殺として伝わる史実の背景にあるのは何か。芸術至上最大の謎に迫るミステリーに、のめり込みました(藤田美佳)

第3金曜日 13:20~14:00

★1 か月、1 人 10 冊まで借りられます。

★市立図書館蔵書のリクエストもできます。

★インターネットで予約して、移動図書館で受け取れます。

0歳児からの絵本もたくさんあります。
図書室に来てね~!



今後の講座の予定

ピラティス入門は、講師の都合により、開催期間と講師が変更になりました。新しい予定は、7月の公民館だよりでお知らせします。募集のチラシも7月に配布します。

【6,7月】

◆プチ田舎暮らし・梅干し

6/22(水) 10:30~14:00



◆茶芽っ子クラブ 6/22(水)

14:30~16:00 チアダンス

◆女性学級 6/25(土) 13:30~

15:00 アーユルヴェーダ(1)

◆女性学級 7/9(土) 13:30~

15:00 アーユルヴェーダ(2)

◆おはなし会・なつ 7/16(土)

10:00~11:00

◆プチ田舎暮らし・塩麹 7/20(水)

10:30~12:00

◆いっしょに遊ぼう 7/21(木)

10:00~12:00 WARA リズム

※詳しくは、チラシをご覧ください。

◆茶芽っ子クラブ 7/23(土)

10:00~12:00 水でっぼうで遊ぼう

◆プチ田舎暮らし・酵素ジュース

7/30(土) 10:30~12:00



梅の里学級

テーマ:「楽しく集い、学び、ふれあいの輪をひろげよう」

各回とも水曜日 13時30分~15時 全5回



8月31日 開講式、ラジオ体操で健康に!

9月28日 人生100年時代! フレイル予防学習

10月26日 フレイル予防実践

11月9日 ボイスデザイン~相手に伝わる話し方

11月30日 おしゃべりコンサート



月ヶ瀬俳句会【五月】

出番待つ靴は箱入り五月雨	かつ野
十葉や木もれ日揺らぐ辻地蔵	豊美
山間に宿る大木藤垂るる	ふみ子
鮎食むや母の鼻肩の時代劇	知里
シラサギの散歩道なる植田かな	利明
出逢ふのは卯の花ばかり風の道	旅人
早苗田は空を映して静かなり	昭子
夏野菜定位置に付き動き出す	すま
百年の牡丹一本井戸にそふ	ちず子
幼な子は一粒つかむ豆の飯	和代
夏立つや櫟の山も塗り替えて	新哉
琵琶平黄金色めく麦の秋	繁夫
影ゆらゆら白いスーツの透けている	卓
麦秋やひとり一つの得手不得手	節子
緑蔭の径に入り皆歩をおとす	残照
杉の秀へ登りつめたる藤の花	由姫子
風薫る向う三軒子は一人	ますみ

※各講座・事業は、コロナウイルス感染症の感染拡大予防のため、延期・中止する場合があります。

奈良市生涯学習財団 <http://manabunara.jp/>

公民館だよりバックナンバー 施設紹介→月ヶ瀬公民館→公民館だより

